

学校名	墨坂中学校	
ホームページURL	生徒数 550 名	
(1) テーマ 「発見！私のまち 須坂」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 1 年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい 須坂に関わる調査・体験活動を通して、須坂についての理解を深める。 須坂についての疑問・知りたいことから自分なりの課題を設定することができる。 須坂について調査・体験活動を通して課題を追究したり、新たな課題を設定して追究を深めたりすることができる。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) 峰の原観光ガイドを作ろう 峰の原体験学習(2泊3日) 須坂についての校外学習(2回)...7コース 体験し、学んだことをまとめる。発表する。 時数(41)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・立ち上がりは学級担任が指導するが、生徒の興味・関心に基づいてコースを設定し、その後は学年の職員が各コースの責任者として、指導にあたる。 ・校外学習に出る際は、各方面・地域の方をお願いするとともに、まとめや発表の段階でも学校に来ていただいて、アドバイスをさせていただく。 ・校外活動の際の自転車移動には、十分注意する。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・他学年の行事の裏を活用して、校外活動の時間を確保していく。 ・地域の人材や施設等についての情報提供を依頼する。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・毎時間の学習記録カードを記入するとともに、次回の活動の目標や内容についても確認していく。 ・通知票には自己評価の欄を設け、自分の言葉で活動を振り返り、まとめさせる。		
(8) 成果と課題 ・知っているようで知らなかった須坂について、新しい発見や感動があり、それが追究の意欲となったり、須坂に対する思いにつながっていった。 ・活動にはまり込む生徒がいた一方、まだ課題意識が薄く、十分な活動意欲につながらなかった生徒もいた。こうした生徒に対する働きかけは、どうしていったらよいのか。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題